

科目名	データベース	英文表記	Database Systems	平成26年2月27日			
科目コード	5307						
教員名: タンスリヤボン スリヨン (Tansuriyavong Suriyon)				作成			
技術職員名:							
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
メディア情報工学科	5年	選	学修	2単位	講義	後期	
科目目標	データの正規化、ER図によるデータベースの設計、SQL、DBMSについて理解する。						
総合評価	データの正規化課題25%、ER図によるデータベースの設計課題15%、SQL課題40%、DBMS課題20%で総合評価する。総合評価点の60%以上を合格とする。各課題の評点には「出席率」を含む。各課題には小課題がある。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法		目標割合		
	①	データの正規化を理解する。(A-3)	⇒	理解できるかどうか、レポート課題1で評価する	25%		
	②	ER図を用いたデータベースの設計。(A-3)	⇒	設計できるかどうか、レポート課題2で評価する	15%		
	③	SQLについて理解できる。(A-3)	⇒	理解できるかどうか、レポート課題3で評価する	40%		
	④	DBMSについて理解できる。(A-3)	⇒	理解できるかどうか、レポート課題4で評価する	20%		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学	
	○		◎		JABEEプログラム教育目標	A-3	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		0	0	100	0	100	
基礎的理解				80		80	
応用力(実践・専門・融合)				20		20	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲						0	
授業概要、方針、履修上の注意	主に講義形式で進め、データの正規化、ER図によるデータベースの設計、SQL、DBMSについて理解する。基礎の理論を学んだ後は、自学自習を覚悟して自己能力の向上に励むことが要求される。本授業はデータベース技術者試験の出題範囲を含むので資格取得も視野に入れた受講姿勢が望ましい。「出席率」は各課題の評点の中に入りますので、毎回の授業に出席しないと評点が悪くなります。						
教科書・教材	自作教材及びパワーポイントなどのプレゼン資料						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1		2			
2		2			
3		2			
4		2			
5		2			
6		2			
7		2			
8		2			
9		2			
10		2			
11		2			
12		2			
13		2			
14		2			
15		2			
期末	期末試験	[2]			
16	ガイダンス、データベース概	2	データベースの概要、論理モデル	データベース概要	
17	正規化その1	2	データベースの更新時異状、正規化1	第1,2,3正規化	
18	正規化その2	2	データベースの更新時異状、正規化2	第1,2,3正規化	レポート
19	正規化その3	2	データベースの更新時異状、正規化3	ER図	
20	ER図その1	2	ER図について学ぶ(1)	ER図	
21	ER図その2	2	ER図について学ぶ(2)	ER図	レポート
22	SQLその1	2	SQL演習1	SQL	
23	SQLその2	2	SQL演習2	SQL	
24	SQLその3	2	SQL演習3	SQL	レポート
25	SQLその4	2	SQL演習4	SQL	
26	SQLその5	2	SQL演習5	SQL	
27	SQLその6	2	SQL演習6	SQL	レポート
28	DBMSその1	2	DBMSの概要、ACIDの特性、トランザクション	DBMSトランザクション	
29	DBMSその2	2	同時実行制御(排他制御)、障害回復処理(1)	同時実行制御	
30	DBMSその3	2	同時実行制御(排他制御)、障害回復処理(2)	障害回復処理	レポート
期末	期末試験	[2]	実施しない		
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	レポート課題(授業内容の理解度を把握するための課題を課す。)			各3時間×5回	
②	予習			各2時間×15回	
③					
<b>備考欄</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。</li> <li>主たる関連科目は信号処理とメディア通信(5年)、情報理論(5年)、離散数学(3年)、情報数学(専攻科1年)である。</li> </ul>					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)

|

|